



学校だより

北の子通信

秦野市立
北小学校
特別号

令和 8 年
2 月 20 日

共に学び高め合う学校づくり

秦野市立北小学校長 高橋 明久

秦野市立北中学校長 田中 理絵子

令和 5 年度に発足した北地区学校運営協議会では、豊かで尊い地域との関係性を土台にして北地区の特色を生かした「地域とともにある学校づくり」について、保護者や地域の代表者の皆さま、そして学識経験者も交えて話し合いを重ねてきました。発足当初より「北地区 9 年間のつながりの中で子どもたちを育てたい」という地域の皆さまの願いにも応える形で、小中一貫して連携した教育活動の推進を継続的に進めてきました。

今年度は、防災、交通安全、読書活動、地域行事、報徳サミットをはじめ、日常の交流活動がさらに増えたことにより、子どもたちの中にあこがれや慈しみの感情がたくさん芽吹いた 1 年となり、子どもたちの活躍は多くの方々から高い評価をいただいたところ です。

北小中学校としましては、こうした特色ある教育活動をより確かなものとするため、「9 年間のつながりの中で共に学び高め合う学校」となる義務教育学校の制度を活用したいと考えています。この制度は、子どもたちの自己肯定感やふるさと秦野への誇りと愛着を育むための新しい学校の仕組みです。

「9 年間のつながりの中で共に学び高め合う学校」とは、1 年生から 9 年生までの 9 年間を見通した義務教育学校制度の導入により「異学年交流」がさらに盛んになり、（年齢が）上の子が下の子を自然に見守り、下の子が上の子を慕う。そんな姿があちこちで見られるような学校です。先生も、保護者も、地域の皆さまも、そして子どもたち同士も、全員で成長を高め合う。そんな「地域とともにある学校づくり」の理想を 9 年制義務教育の場という概念で学校を捉え直していくことが、子どもたちの健やかな成長のために大切だと考えています。

具体的な準備の様子は、これからも説明する場を設けお伝えしていきます。また、様々な視点から皆さまと意見交換をしながら進めていきたいと思っております。子どもたちの笑顔がつながる学校を目指して、皆さまと一緒に歩んでいければ幸いです。

全校対象「読書の森」 1月 20冊以上読んで認定された皆さん、すばらしい！！

1年 (120冊) (20冊)

2年 (60冊) HP上でのお名前の掲載は控えます

5・6年生対象「キュービナチャレンジ」 1月 200問以上達成された皆さん、nice！！

5年

HP上でのお名前の掲載は控えます

6年

自主的に、ひたむきに頑張る姿は美しい。すき間時間もコツコツとがんばりましょう！